

教職大学院設置に係る留意事項実施状況報告書

1 調査対象大学院の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 宮崎大学

(2) 大学名

宮崎大学大学院

(3) 大学院の位置

〒889-2192
宮崎県宮崎市学園木花台西1丁目1番地

(4) 管理運営組織

職名	認可時	変更状況	備考
学長	(スミヨシ アキノブ) 住吉 昭信 (平成17年10月)	(カガヌマ タツオ) 菅沼 龍夫 (平成21年10月)	任期満了に伴い平成21年10月交代 (22)
研究科長	(タニモト ヨシヒコ) 谷本 美彦 (平成20年4月)	(ウダ ヒロミ) 宇田 廣文 (平成21年10月)	任期満了に伴い平成21年10月交代 (22)
専攻長	(ミツ ヨシミ) 三輪 佳見 (平成20年4月)	(ハシガチ ヤスリ) 橋口 泰宣 (平成21年10月)	任期満了に伴い平成21年10月交代 (22)

(注) 「変更状況」は、変更があった場合のみ記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成21年度に報告済の内容 → (21)

平成22年度に報告する内容 → (22)

・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて見え消し修正するとともに、上記と同様に「備考」に変更理由等を記入してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

(5) - ① 調査対象研究科の名称, 定員

調査対象学部等の 名称 (学位)	認可時の計画			備 考
	修業年限	入学定員	収容定員	
教育学研究科 教職実践開発専攻 (P) 教職修士 (専門職) 学校・学級経営コース 生徒指導・教育相談コース 教育課程・学習開発コース 教科領域教育実践開発コース	年 2	人 28	人 56	<p>[学校・学級経営コース] 学校づくりのリーダーの養成、学級経営を中心に教育に取り組む新任教員養成を目的とする。</p> <p>[生徒指導・教育相談コース] 生徒相談や教育相談に関する深い教育的見識と実践での応用力を備えたスペシャリスト・学校リーダー及び新任教員養成を目的とする。</p> <p>[教育課程・学習開発コース] 教育課程全体に関する見識と実践力を持つ小学校段階の学校リーダー・学習開発中心に教育に取り組む新任教員養成を目的とする。</p> <p>[教科領域教育実践開発コース] 各教科に関する優れた実践力を備えた学校内のリーダー養成、教科を中心に教育に取り組む新任教員養成を目的とする。</p>

(注) ・「備考」は、各コースが目指す人材育成像を簡潔に記入してください。

(5) - ② - (a) 調査対象研究科等の入学者の状況 (概要)

(学校・学級経営コース)

区分	対象年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平均入学定員 超過率	備 考
		人	人	人		
A 入学定員	※	人	人	人	※ 倍	<p>※入学定員は、4コースをあわせて28名となっており、各コース別に振り分けられていない。</p> <p>平成20年度の4コースをあわせた入学定員超過率は、 1.07</p> <p>平成21年度の4コースをあわせた入学定員超過率は、 0.71</p> <p>平成22年度の4コースをあわせた入学定員超過率は、 0.89</p> <p>よって、4コースをあわせた平均入学定員超過率は、 0.89となっている。</p>
志願者数		1	1	4		
受験者数		1	1	4		
合格者数		1	1	4		
B 入学者数		0	1	4		
入学定員超過率 B/A	※	※	※	※		

(生徒指導・教育相談コース)

区分	対象年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平均入学定員 超過率	備 考
		人	人	人		
A 入学定員	※	人	人	人	※ 倍	<p>※入学定員は、4コースをあわせて28名となっており、各コース別に振り分けられていない。</p> <p>平成20年度の4コースをあわせた入学定員超過率は、 1.07</p> <p>平成21年度の4コースをあわせた入学定員超過率は、 0.71</p> <p>平成22年度の4コースをあわせた入学定員超過率は、 0.89</p> <p>よって、4コースをあわせた平均入学定員超過率は、 0.89となっている。</p>
志願者数		4	0	0		
受験者数		4	0	0		
合格者数		2	0	0		
B 入学者数		2	0	0		
入学定員超過率 B/A	※	※	※	※		

(教育課程・学習開発コース)

対象年度 区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平均入学定員 超過率	備 考
A 入学定員	※ 人	※ 人	※ 人	※ 倍	※入学定員は、4コースをあわせて28名となっており、各コース別に振り分けられていない。 平成20年度の4コースをあわせた入学定員超過率は、 1.07 平成21年度の4コースをあわせた入学定員超過率は、 0.71 平成22年度の4コースをあわせた入学定員超過率は、 0.89 よって、4コースをあわせた平均入学定員超過率は、 0.89となっている。
志願者数	7	9	3		
受験者数	7	9	3		
合格者数	7	5	3		
B 入学者数	7	5	2		
入学定員超過率 B/A	※	※	※		

(教科領域教育実践開発コース)

対象年度 区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平均入学定員 超過率	備 考
A 入学定員	※ 人	※ 人	※ 人	※ 倍	※入学定員は、4コースをあわせて28名となっており、各コース別に振り分けられていない。 平成20年度の4コースをあわせた入学定員超過率は、 1.07 平成21年度の4コースをあわせた入学定員超過率は、 0.71 平成22年度の4コースをあわせた入学定員超過率は、 0.89 よって、4コースをあわせた平均入学定員超過率は、 0.89となっている。
志願者数	24	17	20		
受験者数	24	17	20		
合格者数	22	15	19		
B 入学者数	21	14	19		
入学定員超過率 B/A	※	※	※		

(注)・コース毎に記入してください。

・「平均入学定員超過率」は、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。
 入学定員超過率については、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入し、平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(5) -③- (a) 調査対象研究科等の在学者の状況 (概要)

(学校・学級経営コース)

対象年度 学 年	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備 考
1年次	0	1	4	
2年次		0	1	
計	0	1	5	

(生徒指導・教育相談コース)

学年 \ 対象年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備 考
1年次	2	0	0	
2年次		1	0	
計	2	1	0	

(教育課程・学習開発コース)

学年 \ 対象年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備 考
1年次	7	5	2	
2年次		7	5	
計	7	12	7	

(教科領域教育実践開発コース)

学年 \ 対象年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備 考
1年次	21	14	19	
2年次		18	11	
計	21	32	30	

(注) ・コース毎に記入してください。

(5) - ② - (b) 調査対象研究科等の入学者の状況（学生の区分毎）

（学校・学級経営コース：平成20年度入学者）

区 分		幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援 学 校	小 計	備 考	
現 職 教 員	宮崎県 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
	小 計	0	0	0	0	0	0		
	××市 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
	小 計	0	0	0	0	0	0		
	私立学校	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
	小 計	0	0	0	0	0	0		
	計	派遣制度							
修学休業制度									
勤務継続									
その他		0	0	0	0	0	0		
合 計		0	0	0	0	0	0		

学部 新卒者	教員免許 の有無	有						
		無						
		小 計	0	0	0	0	0	0

（学校・学級経営コース：平成21年度入学者）

区 分		幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援 学 校	小 計	備 考	
現 職 教 員	宮崎県 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
	小 計	0	0	0	0	0	0		
	××市 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
	小 計	0	0	0	0	0	0		
	私立学校	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他	0	0	0	0	0	0	
	計	派遣制度							
		修学休業制度							
勤務継続									
その他		0	0	0	0	0	0		
合 計		0	0	0	0	0	0		

学部 新卒者	教員免許 の有無	有		1	1	1		1
		無						
		小 計	0	1	1	1	0	1

(学校・学級経営コース：平成22年度入学者)

区分		幼稚園	小学校	中学校	高校	特別支援学 校	小計	備考	
現 職 教 員	宮崎県 教育委員会	派遣制度			2		2		
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小計	0	0	2	0	0	2	
	××市 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小計	0	0	0	0	0	0	
	私立学校	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小計	0	0	0	0	0	0	
	計	派遣制度			2			2	
修学休業制度									
勤務継続									
その他									
合計		0	0	2	0	0	2		

学部 新卒 者	教員免許 の有無	有	1	2	2		2	
		無						
		小計	1	2	2	0	0	2

(生徒指導・教育相談コース：平成20年度入学者)

区分		幼稚園	小学校	中学校	高校	特別支援学 校	小計	備考	
現 職 教 員	宮崎県 教育委員会	派遣制度		1			1		
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小計	0	1	0	0	0	1	
	××市 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小計	0	0	0	0	0	0	
	私立学校	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小計	0	0	0	0	0	0	
	計	派遣制度		1				1	
修学休業制度									
勤務継続									
その他									
合計		0	1	0	0	0	1		

学部 新卒 者	教員免許 の有無	有			1	1	1	
		無						
		小計	0	0	1	1	0	1

(生徒指導・教育相談コース：平成21年度入学者)

区 分		幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援学 校	小 計	備 考	
現 職 教 員	宮崎県 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0		0
	××市 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	私立学校	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	計	派遣制度							
修学休業制度									
勤務継続									
その他									
合 計		0	0	0	0	0	0		

学部 新卒者	教員免許 の有無	有						
		無						
		小 計	0	0	0	0	0	

(生徒指導・教育相談コース：平成22年度入学者)

区 分		幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援学 校	小 計	備 考	
現 職 教 員	宮崎県 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0		0
	××市 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	私立学校	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	計	派遣制度							
修学休業制度									
勤務継続									
その他									
合 計		0	0	0	0	0	0		

学部 新卒者	教員免許 の有無	有						
		無						
		小 計	0	0	0	0	0	

(教育課程・学習開発コース：平成20年度入学者)

区分		幼稚園	小学校	中学校	高校	特別支援学 校	小計	備考	
現 職 教 員	宮崎県 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小計	0	0	0	0	0	0	
	北海道留萌市 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小計	0	0	0	0	0	0	
	私立学校	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小計	0	0	0	0	0	0	
	計	派遣制度							
修学休業制度									
勤務継続									
その他									
合計		0	0	0	0	0	0		

学部 新卒 者	教員免許 の有無	有	4	6	4	2	2	7	
		無							
		小計	4	6	4	2	2	7	

(教育課程・学習開発コース：平成21年度入学者)

区分		幼稚園	小学校	中学校	高校	特別支援学 校	小計	備考	
現 職 教 員	宮崎県 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小計	0	0	0	0	0	0	
	北海道留萌市 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度		1				1	
		勤務継続							
		その他							
		小計	0	1	0	0	0	1	
	私立学校	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小計	0	0	0	0	0	0	
	計	派遣制度							
修学休業制度			1				1		
勤務継続									
その他									
合計		0	1	0	0	0	1		

学部 新卒 者	教員免許 の有無	有	3	4	2	1	1	4	
		無							
		小計	3	4	2	1	1	4	

(教育課程・学習開発コース：平成22年度入学者)

区分		幼稚園	小学校	中学校	高校	特別支援学 校	小計	備考	
現 職 教 員	宮崎県 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小計	0	0	0	0	0	0	
	××市 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小計	0	0	0	0	0	0	
	私立学校	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小計	0	0	0	0	0	0	
	計	派遣制度							
修学休業制度									
勤務継続									
その他									
合計		0	0	0	0	0	0		

学部 新卒者	教員免許 の有無	有		2	1		1	2	
		無							
		小計	0	2	1	0	1	2	

(教科領域教育実践開発コース：平成20年度入学者)

区分		幼稚園	小学校	中学校	高校	特別支援学 校	小計	備考	
現 職 教 員	宮崎県 教育委員会	派遣制度		2	1			3	
		修学休業制度		1				1	
		勤務継続							
		その他							
		小計	0	3	1	0	0	4	
	××市 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小計	0	0	0	0	0	0	
	私立学校	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小計	0	0	0	0	0	0	
	計	派遣制度		2	1			3	
修学休業制度			1				1		
勤務継続									
その他									
合計		0	3	1	0	0	4		

学部 新卒者	教員免許 の有無	有	3	6	18	11		15	
		無							2
		小計	3	6	18	11	0	17	

(教科領域教育実践開発コース：平成21年度入学者)

区分		幼稚園	小学校	中学校	高校	特別支援学校	小計	備考	
現職 教員	宮崎県 教育委員会	派遣制度		2	3			5	
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小計	0	2	3	0	0	5	
	××市 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小計	0	0	0	0	0	0	
	私立学校	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小計	0	0	0	0	0	0	
	計	派遣制度		2	3			5	
修学休業制度									
勤務継続									
その他									
合計		0	2	3	0	0	5		

学部 新卒者	教員免許 の有無	有	2	6	8	4		9	
		無							
		小計	2	6	8	4	0	9	

(教科領域教育実践開発コース：平成22年度入学者)

区分		幼稚園	小学校	中学校	高校	特別支援学校	小計	備考	
現職 教員	宮崎県 教育委員会	派遣制度		1	4			5	
		修学休業制度				1		1	
		勤務継続							
		その他							
		小計	0	1	4	1	0	6	
	××市 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小計	0	0	0	0	0	0	
	私立学校	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小計	0	0	0	0	0	0	
	計	派遣制度							
修学休業制度									
勤務継続									
その他									
合計		0	0	0	0	0	0		

学部 新卒者	教員免許 の有無	有	1	5	9	10		13	
		無							
		小計	1	5	9	10	0	13	

(注) ・ コース毎、年度毎に記入してください。

・ 学部新卒者で教員免許を複数所持している場合は、該当する校種（幼稚園～特別支援学校）の区分すべてに記入し、小計には実数を記入してください。

・ 現職教員で、自費で通っている学生等がいる場合は、適宜欄を設けて記入してください。

(5) - ③ - (b) 調査対象研究科等の在学者の状況（学生の区分毎）
 （学校・学級経営コース：20年度）

区 分		幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援 学 校	小 計	備 考	
現 職 教 員	宮崎県 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0		0
	××市 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	私立学校	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	計	派遣制度							
修学休業制度									
勤務継続									
その他		0	0	0	0	0	0		
合 計		0	0	0	0	0	0		

学部 新卒者	教員免許 の有無	有						備 考
		無						
		小 計	0	0	0	0	0	

（学校・学級経営コース：21年度）

区 分		幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援 学 校	小 計	備 考	
現 職 教 員	宮崎県 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0		0
	××市 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	私立学校	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	計	派遣制度							
修学休業制度									
勤務継続									
小 計		0	0	0	0	0	0		
合 計		0	0	0	0	0	0		

学部 新卒者	教員免許 の有無	有		1	1	1		1	備 考
		無							
		小 計	0	1	1	1	0	1	

(学校・学級経営コース：22年度)

区 分		幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援 学 校	小 計	備 考	
現 職 教 員	宮崎県 教育委員会	派遣制度			2		2		
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	2	0	0	2	
	××市 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	私立学校	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	計	派遣制度			2			2	
修学休業制度									
勤務継続									
その他									
合 計		0	0	2	0	0	2		

学部 新卒 者	教員免許 の有無	有	1	3	3	1		3	
		無							
		小 計	1	3	3	1	0	3	

(生徒指導・教育相談コース：20年度)

区 分		幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援 学 校	小 計	備 考	
現 職 教 員	宮崎県 教育委員会	派遣制度		1			1		
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	1	0	0	0	1	
	××市 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	私立学校	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	計	派遣制度		1				1	
修学休業制度									
勤務継続									
その他									
合 計		0	1	0	0	0	1		

学部 新卒 者	教員免許 の有無	有			1	1		1	
		無							
		小 計	0	0	1	1	0	1	

(生徒指導・教育相談コース:21年度)

区 分		幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援 学 校	小 計	備 考	
現 職 教 員	宮崎県 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	××市 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	私立学校	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	計	派遣制度							
修学休業制度									
勤務継続									
その他									
合 計		0	0	0	0	0	0		

学部 新卒者	教員免許 の有無	有			1	1		1	
		無							
		小 計	0	0	1	1	0	1	

(生徒指導・教育相談コース:22年度)

区 分		幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援 学 校	小 計	備 考	
現 職 教 員	宮崎県 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	××市 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	私立学校	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	計	派遣制度							
修学休業制度									
勤務継続									
その他									
合 計		0	0	0	0	0	0		

学部 新卒者	教員免許 の有無	有							
		無							
		小 計	0	0	0	0	0	0	

(教育課程・学習開発コース:20年度)

区 分		幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援 学 校	小 計	備 考	
現 職 教 員	宮崎県 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0		0
	北海道留萌市 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	私立学校	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	計	派遣制度							
修学休業制度									
勤務継続									
その他									
合 計		0	0	0	0	0	0		

学部 新卒 者	教員免許 の有無	有	4	6	4	2	2	7	
		無							
		小 計	4	6	4	2	2	7	

(教育課程・学習開発コース:21年度)

区 分		幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援 学 校	小 計	備 考	
現 職 教 員	宮崎県 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0		0
	北海道留萌市 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度		1				1	
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	1	0	0	0	1	
	私立学校	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	計	派遣制度							
修学休業制度			1				1		
勤務継続									
小 計		0	1	0	0	0	1		
合 計		0	1	0	0	0	1		

学部 新卒 者	教員免許 の有無	有	7	10	6	3	3	11	
		無							
		小 計	7	10	6	3	3	11	

(教育課程・学習開発コース:22年度)

区 分		幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援 学 校	小 計	備 考	
現 職 教 員	宮崎県 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	北海道留萌市 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度		1				1	
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	1	0	0	0	1	
	私立学校	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	計	派遣制度							
修学休業制度			1				1		
勤務継続									
その他									
合 計		0	1	0	0	0	1		

学部 新卒 者	教員免許 の有無	有	3	6	3	1	2	6	
		無							
		小 計	3	6	3	1	2	6	

(教科領域教育実践開発コース:20年度)

区 分		幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援 学 校	小 計	備 考	
現 職 教 員	宮崎県 教育委員会	派遣制度		2	1			3	
		修学休業制度		1				1	
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	3	1	0	0	4	
	××市 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	私立学校	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	計	派遣制度		2	1			3	
修学休業制度			1				1		
勤務継続									
その他									
合 計		0	3	1	0	0	4		

学部 新卒 者	教員免許 の有無	有	3	6	18	11		15	
		無							2
		小 計	3	6	18	11	0	17	

(教科領域教育実践開発コース:21年度)

区 分		幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援 学 校	小 計	備 考	
現 職 教 員	宮崎県 教育委員会	派遣制度		2	3		5		
		修学休業制度		1			1		
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	3	3	0	0	6	
	××市 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	私立学校	派遣制度							
		修学休業制度							
勤務継続									
その他									
小 計		0	0	0	0	0	0		
計	派遣制度		2	3			5		
	修学休業制度		1				1		
	勤務継続								
	その他								
	小 計	0	3	3	0	0	6		

学部 新卒 者	教員免許 の有無	有	無	小 計	幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援 学 校	小 計	備 考
	有	5	13	27	18					23	
		無								3	
		小 計	5	13	27	18	0	26			

(教科領域教育実践開発コース:22年度)

区 分		幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援 学 校	小 計	備 考	
現 職 教 員	宮崎県 教育委員会	派遣制度		1	4		5		
		修学休業制度				1	1		
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	1	4	1	0	6	
	××市 教育委員会	派遣制度							
		修学休業制度							
		勤務継続							
		その他							
		小 計	0	0	0	0	0	0	
	私立学校	派遣制度							
		修学休業制度							
勤務継続									
その他									
小 計		0	0	0	0	0	0		
計	派遣制度		1	4			5		
	修学休業制度				1		1		
	勤務継続								
	その他								
	合 計	0	1	4	1	0	6		

学部 新卒 者	教員免許 の有無	有	無	小 計	幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援 学 校	小 計	備 考
	有	3	11	17	16					23	退学者1名…一身上の都合 除籍者1名…入学金未納
		無								1	
		小 計	3	11	17	16	0	24			

(注) ・ コース毎、年度毎に記入してください。

- ・ 学部新卒者で教員免許を複数所持している場合は、該当する校種（幼稚園～特別支援学校）の区分すべてに記入し、小計には実数を記入してください。
- ・ 現職教員で、自費で通っている学生等がいる場合は、適宜欄を設けて記入してください。
- ・ 退学者がいる場合は、「備考」に人数及び具体的理由を記入してください。

2 授業科目の概要

(1) 授業科目表

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数				授業形態			専任教員配置					備考	
		必修	選択	自由	自由	講義	演習	実験実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	① 教育課程の編成及び実施に関する領域 子どもの学びと教育課程経営 学校改善とカリキュラムマネジメント	1 1	2 2						2 1						
	② 教科等の実践的な指導方法に関する領域 教科学習の構成と展開・評価と課題 教科外活動の構成と展開・評価と課題 情報メディアによる実践的指導方法と課題	1 1 1	2 2 2						-6 5 1	1 1 1					辞職に伴う変更(22)
	③ 生徒指導及び教育相談に関する領域 学校カウンセリングの実践と課題 生徒指導の実践と課題	1 1	2 2						1 1	1 1	-1 -1				異動及び後任補充に伴う変更(22) 異動及び後任補充に伴う変更(22)
	④ 学級経営及び学校経営に関する領域 学校経営の実践と課題 学級経営の実践と課題	1 1	2 2						1 1	2 1					
	⑤ 学校教育と教員の在り方に関する領域 現代の教育課題と学校の社会的役割	1	2							2					
	学校・学級経営コース	(学校経営) 学校組織マネジメントと評価	1	2			○			1	2				開講(22) 履修希望者なし⑳
		教職員の職能開発とプログラム開発	1	2				○		1	2				開講(22) 履修希望者なし⑳
		学校危機管理の理論と事例演習	1	2				○		1	2				開講(21) 履修希望者なし⑳
		学校法規の理論と実務演習 (学級経営関係)	1	2				○		1	2				
		児童生徒を生かす学級の教育環境づくり	1	2				○		1	-1	-1			異動及び後任補充に伴う変更(22)
特別活動の指導と児童生徒を生かす学級づくり		1	2				○		1	1	-1			異動及び後任補充に伴う変更(22) 開講(21) 履修希望者なし⑳	
(学校教育環境) 学校教育環境研究		1	2				○		1					担当者の変更(22) 履修希望者なし(22) 開講(21) 履修希望者なし⑳	
学社融合の理論と実践	1	2				○							開講(21) 履修希望者なし⑳		
生徒指導・教育相談コース	(生徒指導・教育相談) カウンセリングの理論とスキル開発Ⅰ (いじめ等への対応方)	1	2				○		1	1	-1			異動及び後任補充に伴う変更(22)	
	カウンセリングの理論とスキル開発Ⅱ (問題行動への対応)	1	2				○		1	1	-1			異動及び後任補充に伴う変更(22) 履修希望者なし(21)	
	発達障害児への教育的支援とコンサルテーション	1	2				○		1					履修希望者なし(21)	
	心の健康支援プログラムの開発	1	2				○							履修希望者なし(22)	
	教師のストレスマネジメント	1	2				○							履修希望者なし(21)	
	対人関係支援プログラムの理論とスキル開発 (コミュニケーションスキル)	1	2				○								
	家庭教育支援・連携プログラムの理論とスキル開発 (特別支援教育)	1	2				○							履修希望者なし⑳	
特別支援教育の理論と実際	1	2				○							開講(21) 履修希望者なし⑳		

授業科目の名称		配当 年次	単位数又は時間数				授業形態			専任教員配置					備 考
			必 修	選 択	自 由		講 義	演 習	実験 実習	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
教育課程・学習開発コース	(カリキュラム開発研究) 教育課程編成の理論と方法	1 未開講		2			○				1				開講(21) 履修希望者なし⑳
	教育課程編成実務演習	1 未開講		2			○			3					履修希望者なし(22) 開講(21) 履修希望者なし⑳
	(学習開発基礎研究) 授業実践研究	1		2			○			2					
	学習環境研究	1		2			○			2					
	情報メディア教育開発研究	1		2			○		1	1					
	(学習開発実践研究) 道徳教育学習開発研究	1		2			○								
	特別活動学習開発研究	1 未開講		2			○			1					担当者の変更(22) 履修希望者なし⑳
	総合・生活系学習開発研究	1 未開講		2			○		1	2					履修希望者なし(22)
	言語教育系学習開発研究	1		2			○		1	1					
	理数教育系学習開発研究	1		2			○		1	1					
	社会認識教育系学習開発研究	1		2			○		1	1					
	芸術教育系学習開発研究	1 未開講		2			○		+	1					辞職に伴う変更(22) 履修希望者なし(22)
	スポーツ・生活科学教育系学習開発研究	1 未開講		2			○		1	1					履修希望者なし(21)
	コース選択科目	(教科領域の教育に関する基礎研究) 教科領域授業研究	1		2			○		-3-2	3				
教科領域授業開発研究		1		2			○		4	2					
教科領域内容開発研究		1		2			○		-4-3	2					辞職に伴う変更(22)
(教科領域の教育に関する高度な授業実践 の設計・展開・分析及び評価の研究) 言語教育系授業研究		1		2			○		1	2					
理数教育系授業研究		1		2			○		2						
社会認識教育系授業研究		1		2			○		+	1					定年退職及び後任補充に伴う変更(22)
芸術教育系授業研究		1		2			○		+	1					辞職に伴う変更(22)
スポーツ・生活科学教育系授業研究		1 未開講		2			○			1					履修希望者なし(22)
(教科領域の教育に関する高度な 授業開発・授業づくりの研究) 言語教育系授業開発研究		1		2			○			1					
理数教育系授業開発研究		1		2			○		1						
社会認識教育系授業開発研究		1		2			○		+	1					定年退職及び後任補充に伴う変更(22)
芸術教育系授業開発研究		1 未開講		2			○			1					開講(21) 履修希望者なし⑳
スポーツ・生活科学教育系授業開発研究		1		2			○		1						
(教科領域の教育に関する高度な材料開発 ・教育内容の開発に関する研究) 言語教育系内容開発研究		1		2			○		1						
理数教育系内容開発研究		1		2			○		1						
社会認識教育系内容開発研究		1		2			○			1					
芸術教育系内容開発研究		1 未開講		2			○		+						辞職に伴う変更(22) 開講(22) 履修希望者なし(21) 履修希望者なし(21)
スポーツ・生活科学教育系内容開発研究		1 未開講		2			○		1						
(教科領域の教育に関する高度な教材開発 ・教育内容の開発に関する基礎的研究) 言語教育系内容開発基礎研究ⅠA(国語学)		1 未開講		2			○								履修希望者なし⑳
言語教育系内容開発基礎研究ⅠB(米文学)		1		2			○								
言語教育系内容開発基礎研究ⅡA(国文学)		1 未開講		2			○								履修希望者なし⑳
言語教育系内容開発基礎研究ⅡB(英文学)		1		2			○		1						
言語教育系内容開発基礎研究ⅢA(国文学)		1 未開講		2			○								履修希望者なし⑳
理数教育系内容開発基礎研究ⅠA(代数学)		1		2			○			1					
理数教育系内容開発基礎研究ⅠB(物理学)		1 未開講		2			○			1					開講(22) 履修希望者なし(21)
理数教育系内容開発基礎研究ⅡA(幾何学)		1		2			○								
理数教育系内容開発基礎研究ⅡB(化学)	1 未開講		2			○								開講(22) 履修希望者なし(21)	
理数教育系内容開発基礎研究ⅢA(解析学・応用数学)	1		2			○			1						
理数教育系内容開発基礎研究ⅢB(生物学・地学)	1 未開講		2			○			1					開講(22) 履修希望者なし(21) 履修希望者なし⑳	
社会認識教育系内容開発基礎研究ⅠA(人文地理学)	1 未開講		2			○								履修希望者なし(21)	
社会認識教育系内容開発基礎研究ⅠB(自然地理学)	1 未開講		2			○			1					履修希望者なし(21)	

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			授業形態			専任教員配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	社会認識教育系内容開発基礎研究ⅡA (経済学)	1 未開講		2		○			1						開講 (22) 履修希望者なし⑳
	社会認識教育系内容開発基礎研究ⅡB (地域経済学)	1 未開講		2		○	○								履修希望者なし (21)
	社会認識教育系内容開発基礎研究ⅢA (社会学)	1 未開講		2		○			1						履修希望者なし (21)
	社会認識教育系内容開発基礎研究ⅢB (倫理学)	1 未開講		2			○		-1	1					定年退職及び後任補充に伴う変更(22) 履修希望者なし⑳
	芸術教育系内容開発基礎研究ⅠA (声学)	1		2		○									
	芸術教育系内容開発基礎研究ⅠB (美術・平面表現)	1 未開講		2		○			-1						辞職に伴う変更(22) 履修希望者なし⑳
	芸術教育系内容開発基礎研究ⅡA (器楽・合奏)	1		2			○	○		1					
	芸術教育系内容開発基礎研究ⅡB (美術・立体表現)	1 未開講		2			○	○							履修希望者なし⑳
	芸術教育系内容開発基礎研究ⅢA (音楽理論)	1 未開講		2			○								履修希望者なし (22)
	芸術教育系内容開発基礎研究ⅢB (造形鑑賞)	1 未開講		2			○		-1						辞職に伴う変更(22) 履修希望者なし⑳
	スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅠA (身体能力形成)	1 未開講		2			○			1					履修希望者なし (22)
	スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅠB (食物・保育)	1 未開講		2			○			1					履修希望者なし (22)
	スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅠC (技術)	1 未開講		2			○								開講(21) 履修希望者なし⑳
	スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅡA (競争スポーツ)	1 未開講		2				○		1					開講 (22) 履修希望者なし⑳
	スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅡB (被服)	1 未開講		2			○	○		1					履修希望者なし⑳
	スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅡC (栽培)	1 未開講		2				○							開講 (22) 履修希望者なし⑳
スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅢA (保健)	1 未開講		2			○								履修希望者なし⑳	
スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅢB (住居)	1 未開講		2				○		1					履修希望者なし⑳	
実習科目	基礎能力発展実習(附属学校)	1	3				○		-9-8	+0-1-1	-1				辞職、異動及び後任補充に伴う変更(22)
	学校教育実践研究実習(連携協力校)	2 未開講	3				○		-9-8	-7-8	-1				辞職、異動及び後任補充に伴う変更(22) 開講(21) 配当年次が2年次のため履修希望者なし⑳
	教育実践開発研究実習(連携協力校)	2 未開講	4				○		-9-7	-7-9	-1				辞職、定年退職、異動及び後任補充に伴う変更(22) 開講(21) 配当年次が2年次のため履修希望者なし⑳
	メンターシップ実習(現職教員学生)	1	4				○		1	3					
	その他の実習	1-2 未開講	1				○		1	3					履修希望者なし (21)
教職総合研究	インターンシップ実習Ⅰ(現職教員学生)	2 未開講	1				○		-9-8	-7-8	-1				辞職、異動及び後任補充に伴う変更(22) 開講(21) 配当年次が2年次のため履修希望者なし⑳
	インターンシップ実習Ⅱ(新卒既卒学生・社会人経験学生)	2 未開講	1				○		-9-8	-7-8	-1				
教職総合研究	教職総合研究Ⅰ(現職教員学生)	1	2				○		-9-8	+0-1-1	-1				辞職、異動及び後任補充に伴う変更(22)
	教職総合研究Ⅱ(新卒既卒学生・社会人経験学生)	2 未開講	2				○		-9-8	+0-1-1	-1				辞職、異動及び後任補充に伴う変更(22) 開講(21) 配当年次が2年次のため履修希望者なし⑳

- (注) ・ 設置認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載いただき、昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(22)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告において赤字で見え消しとした部分については、黒字で記載してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後、審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 16	科目 80	科目 0	科目 96	科目 16	科目 80	科目 0	科目 96	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(注) 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に差し引き数を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	共通・分野別・実習	必修・選択・自由	未開講の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

(注) 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	共通・分野別・実習	必修・選択・自由	未開講の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

(注) 認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

平成22年度キャンパスガイド(学生便覧)に記載。

(注) 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = 0$$

(注) 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況

(木花キャンパス)

区 分	認可時の計画	変更状況	備 考
【施設】			
講義室	1室 (22名収容)	1室 (30名収容)	変更理由 講義室を新たに設置したため(21)
演習室	14室 (42名収容)		教育文化学部、 教育学研究科と共用
自習室	8室 (55名収容) 【学生1人当たりの専有面積6.09㎡】		利用時間 8時半～17時半 教育文化学部、 教育学研究科と共用
パソコン室	2室 (40, 50名収容)		利用時間 8時半～17時半 教育文化学部、 教育学研究科と共用
図書室	座席数 439席	座席数 489席	利用時間 (授業期) 月～金曜日 9時～20時 土曜日 10時～16時 日曜日 13時～17時
教員研究室	20室 (20名収容、パソコン20台)		
【設備】			
図書	図書483,376冊【外国書111,123冊】 学術雑誌11,820種【外国雑誌3,015種】 視聴覚資料673点	図書494,498冊【外国書113,653冊】 学術雑誌12,089種【外国雑誌3,021種】 視聴覚資料3,259点	

- (注) ・ 複数のキャンパスに分かれている場合は、キャンパス毎に作成してください。
- ・ 学部等との共用関係がある場合は、学部、研究所、他研究科等の名称を「備考」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(22)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しとした部分については、黒字で記載してください。
 - ・ 「その他教室」には、「教育相談室」「ミーティングルーム」等が整備されている場合は、適宜記入してください。
 - ・ 「自習室」「図書館」「パソコン室」については、「備考」に利用可能時間等を記入してください。

4- (1) 既設大学等の状況

大学の名称	宮崎大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
教育文化学部									
学校教育課程	4	150		600	学士(教育学)	1.04	平成20	宮崎市学園木花台西1丁目1番地	平成20年度から学生募集停止
人間社会課程	4	80		320	学士(教養)	1.06	平成20		
学校教育課程	4	—	—	—	学士(教育学)	—	平成15		
地域文化課程	4	—	—	—	学士(教養)	—	平成15		
生活文化課程	4	—	—	—	学士(教養)	—	平成15		
社会システム課程	4	—	—	—	学士(教養)	—	平成15		
医学部									
医学科	6	110		660	学士(医学)	1.00	平成15	宮崎市清武町木原5200番地	
看護学科	4	60	10 (3年次)	240	学士(看護学)	1.01	平成15		
工学部									
材料物理工学科	4	49	10 (3年次)	196	学士(工学)	1.07	平成15	宮崎市学園木花台西1丁目1番地	
物質環境化学科	4	68		272	学士(工学)	1.02	平成15		
電気電子工学科	4	88		352	学士(工学)	1.04	平成15		
土木環境工学科	4	58		232	学士(工学)	1.03	平成15		
機械システム工学科	4	49		196	学士(工学)	1.05	平成15		
情報システム工学科	4	58		232	学士(工学)	1.06	平成15		
農学部									
植物生産環境科学科	4	50		200	学士(農学)	1.08	平成22	宮崎市学園木花台西1丁目1番地	平成22年度から学生募集停止
森林緑地環境科学科	4	50		200	学士(農学)	1.08	平成22		
応用生物科学科	4	55		220	学士(農学)	1.03	平成22		
海洋生物環境学科	4	30		120	学士(農学)	1.06	平成22		
畜産草地科学科	4	50		200	学士(農学)	1.04	平成22		
獣医学科	6	30		180	学士(獣医学)	1.06	平成22		
食料生産科学科	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成15		
生物環境科学科	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成15		
地域農業システム学科	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成15		
応用生物科学科	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成15		
獣医学科	6	—	—	—	学士(獣医学)	—	平成15		

大学の名称	宮崎大学大学院							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入 学 員	収 定 容 員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 年 設 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
教育学研究科									
学校教育支援専攻 (修士課程)	2	10		20	修士(教育学)	0.90	平成20	宮崎市学園木花 台西1丁目1番 地	平成20年度から 学生募集停止
教職実践開発専攻 (専門職学位課程)	2	28		56	教職修士 (専門職)	0.80	平成20		
学校教育専攻 (修士課程)	2	—		—	修士(教育学)	—	平成15		
医科学看護学研究科 (修士課程)									
医科学専攻	2	15		30	修士(医科学)	0.60	平成15	宮崎市清武町木 原5200番地	
看護学専攻	2	10		20	修士(看護学)	0.90	平成17		
工学研究科(修士課程)									
応用物理学専攻	2	15		30	修士(工学)	1.20	平成17	宮崎市学園木花 台西1丁目1番 地	
物質環境化学専攻	2	21		42	修士(工学)	1.23	平成17		
電気電子工学専攻	2	27		54	修士(工学)	1.44	平成15		
土木環境工学専攻	2	18		36	修士(工学)	0.88	平成15		
機械システム工学専攻	2	15		30	修士(工学)	1.40	平成15		
情報システム工学専攻	2	18		36	修士(工学)	1.00	平成17		
農学研究科(修士課程)									
生物生産科学専攻	2	16		32	修士(農学)	0.93	平成17	宮崎市学園木花 台西1丁目1番 地	
地域資源管理科学専攻	2	12		24	修士(学術)	0.75	平成17		
森林草地環境科学専攻	2	10		20	修士(学術)	1.15	平成17		
水産科学専攻	2	10		20	修士(水産学)	1.25	平成17		
応用生物科学専攻	2	20		40	修士(農学) 修士(学術)	0.95	平成17		

大学の名称	宮崎大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
医学獣医学総合研究科 (博士課程) 医学獣医学専攻	4	23		92	博士(医学) 博士(獣医学)	1.26	平成22	宮崎市学園木花台西1丁目1番地 宮崎市清武町木原5200番地	
農学工学総合研究科 (博士後期課程) 資源環境科学専攻	3	4		12	博士(農学) 博士(工学) 博士(学術)	2.50	平成19	宮崎市学園木花台西1丁目1番地	
生物機能応用科学専攻	3	4		12	博士(農学) 博士(工学) 博士(学術)	0.66	平成19		
物質・情報工学専攻	3	8		24	博士(工学)	0.50	平成19		
医学系研究科(博士課程) 医学専攻	4	—		—	博士(医学)	—	平成20	宮崎市清武町木原5200番地	平成22年度から 学生募集停止
細胞・器官系専攻	4	—		—	博士(医学)	—	平成15		
生体制御系専攻	4	—		—	博士(医学)	—	平成15		
生体防衛機構系専攻	4	—		—	博士(医学)	—	平成15		
環境生態系専攻	4	—		—	博士(医学)	—	平成15		
工学研究科(博士後期課程) システム工学専攻	3	—		—	博士(工学)	—	平成8	宮崎市学園木花台西1丁目1番地	平成19年度から 学生募集停止

(注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、既に設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校の学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成22年5月1日現在の状況を記入してください。

(専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

・ 認可申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。

・ 「定員超過率」には、各修業年限に相当する期間(学年進行中の場合は、設置後経過した年数分)における入学定員超過率の平均を記入してください。

入学定員超過率については、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

なお、学生募集停止中の学部等については、「—」を記入するとともに、「備考」に「平成〇年度から学生募集停止」と記入してください。

4- (2) 既存の教員養成分野における研究科等の状況

【教育学研究科学校教育専攻 (M)】

(単位:人)

区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	備 考	
入 学 者 数	現 職 教 員	派遣制度	—	—	—	平成20年度から学生募集を 停止し、新たに教育学研究科 を改組した。(教職大学院設 置と修士課程改組)
		修学休業制度	—	—	—	
		勤務継続	—	—	—	
		その他	—	—	—	
		小計(a)	—	—	—	
	学部新卒者(b)	—	—	—		
	社会人学生(c)	—	—	—		
	計(d=a+b+c)	—	—	—		
入学定員(e)		—	—	—		
定員超過率(d/e)		—	—	—		

【教育学研究科教科教育専攻 (M)】

(単位:人)

区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	備 考	
入 学 者 数	現 職 教 員	派遣制度	—	—	—	平成20年度から学生募集を 停止し、新たに教育学研究科 を改組した。(教職大学院設 置と修士課程改組)
		修学休業制度	—	—	—	
		勤務継続	—	—	—	
		その他	—	—	—	
		小計(a)	—	—	—	
	学部新卒者(b)	—	—	—		
	社会人学生(c)	—	—	—		
	計(d=a+b+c)	—	—	—		
入学定員(e)		—	—	—		
定員超過率(d/e)		—	—	—		

(注)・ 学生募集停止中の研究科・専攻等については、「—」を記入するとともに、「備考」に「平成〇年度から学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の概要

(1) 教員組織・担当科目の状況

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任 等別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任 等別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
専	教授	橋口泰宣	平成20年4月	学校経営の実践と課題 学級経営の実践と課題 学校組織マネジメントと評価 教職員の職能開発とプログラム開発 学校危機管理の理論と事例演習 学校法規の理論と実務演習 児童生徒を生かす学級の教育環境づくり 特別活動の指導と児童生徒を生かす学級づくり 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ 教職総合研究Ⅰ 教職総合研究Ⅱ	専	教授	橋口泰宣	平成22年4月	学校経営の実践と課題 学級経営の実践と課題 学校組織マネジメントと評価 教職員の職能開発とプログラム開発 学校危機管理の理論と事例演習 学校法規の理論と実務演習 児童生徒を生かす学級の教育環境づくり 特別活動の指導と児童生徒を生かす学級づくり 学校教育環境研究 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ 教職総合研究Ⅰ 教職総合研究Ⅱ	①(前)10-012. 0.(後)6.0.(通年)4.0 ②(前)0.(後)4.0.(通年)0 「学校教育環境研究」は、瀬戸准教授から、橋口教授に変更(22)
専	教授	小野昌彦	平成20年4月	学校カウンセリングの実践と課題 生徒指導の実践と課題 カウンセリングの理論とスキル開発Ⅰ(いじめ等への対応方) カウンセリングの理論とスキル開発Ⅱ(問題行動への対応) 発達障害児への教育的支援とコンサルテーション 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ 教職総合研究Ⅰ 教職総合研究Ⅱ						①(前)5.1.(後)3.6.(通年)4.0 ②(前)2.0.(後)0.(通年)0
専	教授	新地辰朗	平成20年4月	情報メディアによる実践的指導方法と課題 情報メディア教育開発研究 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ 教職総合研究Ⅰ 教職総合研究Ⅱ						①(前)2.8.(後)4.0.(通年)4.0 ②(前)4.0.(後)5.0.(集中)1

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任等の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任等の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	宇田廣文	平成20年4月	教科学習の構成と展開・評価と課題 理数教育系学習開発研究 教科領域内容開発研究 理数教育系授業研究 理数教育系内容開発研究 理数教育系内容開発基礎研究ⅠA(代数学) 理数教育系内容開発基礎研究ⅢA(解析学・応用数学) 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ 教職総合研究Ⅰ 教職総合研究Ⅱ						①(前)4.4、(後)7.2、(通年)4.0 ②(前)8.0、(後)8.0、(通年)0
専	教授	谷本美彦	平成20年4月	教科学習の構成と展開・評価と課題 社会認識教育系学習開発研究 教科領域授業研究 教科領域授業開発研究 社会認識教育系授業研究 社会認識教育系授業開発研究 社会認識教育系内容開発基礎研究ⅡA(経済学) 社会認識教育系内容開発基礎研究ⅢA(社会学) 社会認識教育系内容開発基礎研究ⅢB(倫理学) 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ 教職総合研究Ⅰ 教職総合研究Ⅱ	専	客員教授	谷本美彦	平成22年4月	教科学習の構成と展開・評価と課題 社会認識教育系学習開発研究 教科領域授業研究 教科領域授業開発研究 社会認識教育系内容開発基礎研究ⅡA(経済学) 社会認識教育系内容開発基礎研究ⅢA(社会学) 社会認識教育系内容開発基礎研究ⅢB(倫理学) 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 インターンシップ実習Ⅱ 教職総合研究Ⅰ 教職総合研究Ⅱ	①(前)7.9、(後)0、(通年)4.0 ②(前)7.0、(後)0、(通年)0 定年退職に伴う変更(22)
専				社会認識教育系授業研究 社会認識教育系授業開発研究 社会認識教育系内容開発基礎研究ⅢB(倫理学) 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ 教職総合研究Ⅰ 教職総合研究Ⅱ	専	准教授	吉村功太郎	平成22年10月	社会認識教育系授業研究 社会認識教育系授業開発研究 社会認識教育系内容開発基礎研究ⅢB(倫理学) 教育実践開発研究実習	①(前)0、(後)6.3、(通年)0 ②(前)0、(後)9.0、(通年)0 専任教員を追加(22)
専	教授	中山 迅	平成20年4月	教科学習の構成と展開・評価と課題 総合・生活系学習開発研究 教科領域授業研究 教科領域授業開発研究 理数教育系授業研究 理数教育系授業開発研究 理数教育系内容開発基礎研究ⅠB(物理学) 数教育系内容開発基礎研究ⅢB(生物学・地学) 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ 教職総合研究Ⅰ 教職総合研究Ⅱ						①(前)5.3、(後)7.6、(通年)4.0 ②(前)7.2、(後)6.0、(通年)0

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任等の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任等の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	佐々木達行	平成20年4月	教科学習の構成と展開・評価と課題 芸術教育系学習開発研究 教科領域授業研究 教科領域内容開発研究 芸術教育系授業研究 芸術教育系内容開発研究 芸術教育系内容開発基礎研究ⅠB (美術・平面表現) 芸術教育系内容開発基礎研究ⅢB (造形鑑賞) 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ 教職総合研究Ⅰ 教職総合研究Ⅱ			後任未定			①(前)6.0,(後)8.7,(通年)4.0 ②(前)8.0,(後)6.0,(通年)0 辞職に伴う変更(22) (平成22年10月から専任教員採用予定で公募中。)
専	教授	三輪佳見	平成20年4月	教科学習の構成と展開・評価と課題 スポーツ・生活科学教育系学習開発研究 教科領域授業開発研究 教科領域内容開発研究 スポーツ・生活科学教育系授業開発研究 スポーツ・生活科学教育系内容開発研究 スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅠA(身体能力形成) スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅡA(競争スポーツ) 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 メンターシップ実習 インターンシップ実習Ⅰ インターンシップ実習Ⅱ 教職総合研究Ⅰ 教職総合研究Ⅱ						①(前)6.8,(後)6.5,(通年)4.0 ②(前)7.8,(後)8.8,(通年)0

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任等の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任等の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	伊勢野薫	平成20年4月	教科学習の構成と展開・評価と課題 言語教育系学習開発研究 教科領域授業開発研究 教科領域内容開発研究 言語教育系授業研究 言語教育系内容開発研究 言語教育系内容開発基礎研究ⅡB(英文学) 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ 教職総合研究Ⅰ 教職総合研究Ⅱ						①(前)5.9,(後)6.3,(通年)4.0 ②(前)4.0,(後)4.0,(通年)0
専	准教授	竹内元	平成20年4月	子どもの学びと教育課程経営 授業実践研究 学習環境研究 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ 教職総合研究Ⅰ 教職総合研究Ⅱ						①(前)2.8,(後)3.6,(通年)4.0 ②(前)5.0,(後)4.0,(集中)5.0
専	准教授	檜原義顕	平成20年4月	言語教育系学習開発研究 教科領域授業研究 言語教育系授業研究 言語教育系授業開発研究 基礎能力発展実習 メンターシップ実習 インターンシップ実習Ⅰ 教職総合研究Ⅰ 教職総合研究Ⅱ						①(前)3.7,(後)4.9,(通年)4.0 ②(前)6.0,(後)6.0,(通年)0
専	准教授	菅裕	平成20年4月	芸術教育系学習開発研究 教科領域授業開発研究 芸術教育系授業研究 芸術教育系授業開発研究 芸術教育系内容開発基礎研究ⅡA(器楽・合奏) 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ 教職総合研究Ⅰ 教職総合研究Ⅱ						①(前)2.7,(後)5.5,(通年)4.0 ②(前)7.6,(後)9.0,(通年)0

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任等の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任等の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	伊波富久美	平成20年4月	スポーツ・生活科学教育系学習開発研究 教科領域授業研究 スポーツ・生活科学教育系授業研究 スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅠB(食物・保育) スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅡB(被服) スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅢB(住居) 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ 教職総合研究Ⅰ 教職総合研究Ⅱ						①(前)4.0,(後)2.7,(通年)4.0 ②(前)6.0,(後)6.0,(通年)0
専	准教授	大平明夫	平成20年4月	教科領域内容開発研究 社会認識教育系内容開発研究 社会認識教育系内容開発基礎研究ⅠB(自然・地理学) 基礎能力発展実習 メンターシップ実習 インターンシップ実習Ⅰ 教職総合研究Ⅰ 教職総合研究Ⅱ						①(前)2.8,(後)4.5,(通年)4.0 ②(前)4.6,(後)6.4,(通年)0
美・専	講師	宮元芳幸	平成20年4月	学校カウンセリングの実践と課題 生徒指導の実践と課題 児童生徒を生かす学級の教育環境づくり 特別活動の指導と児童生徒を生かす学級づくり カウンセリングの理論とスキル開発Ⅰ(いじめ等への対応方) カウンセリングの理論とスキル開発Ⅱ(問題行動への対応) 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ 教職総合研究Ⅰ 教職総合研究Ⅱ	美・専	准教授	川越広幸	平成22年4月	学校カウンセリングの実践と課題 生徒指導の実践と課題 児童生徒を生かす学級の教育環境づくり 特別活動の指導と児童生徒を生かす学級づくり カウンセリングの理論とスキル開発Ⅰ(いじめ等への対応方) カウンセリングの理論とスキル開発Ⅱ(問題行動への対応) 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ 教職総合研究Ⅰ 教職総合研究Ⅱ	①(前)4.7,(後)4.3,(通年)4.0 ②(前)0,(後)0,(通年)0 異動のため、実務家・専任教員を追加(22)

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任等の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任等の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
美・専	准教授	衣笠高広	平成20年4月	子どもの学びと教育課程経営 児童生徒を生かす学級の教育環境づくり 教育課程編成の理論と方法 教育課程編成実務演習 授業実践研究 学習環境研究 情報メディア教育開発研究 総合・生活系学習開発研究 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ 教職総合研究Ⅰ 教職総合研究Ⅱ					子どもの学びと教育課程経営 児童生徒を生かす学級の教育環境づくり 教育課程編成の理論と方法 教育課程編成実務演習 授業実践研究 学習環境研究 情報メディア教育開発研究 総合・生活系学習開発研究 特別活動学習開発研究 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ 教職総合研究Ⅰ 教職総合研究Ⅱ	①(前)6-48. 1.(後)5.9.(通年)4.0 ②(前)0.(後)0.(通年)0 「特別活動学習開発研究」は瀬戸准教授から衣笠准教授へ変更(22)
美・専	准教授	小林博典	平成20年4月	教科学習の構成と展開・評価と課題 情報メディアによる実践的指導方法と課題 学級経営の実践と課題 教育課程編成実務演習 総合・生活系学習開発研究 教科領域授業研究 教科領域授業開発研究 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ 教職総合研究Ⅰ 教職総合研究Ⅱ					①(前)6.0.(後)6.5.(通年)4.0 ②(前)0.(後)0.(通年)0	
美・み	准教授	福島信雄	平成20年4月	学校経営の実践と課題 現代の教育課題と学校の社会的役割 学校組織マネジメントと評価 教職員の職能開発とプログラム開発 学校危機管理の理論と事例演習 学校法規の理論と実務演習 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ 教職総合研究Ⅰ 教職総合研究Ⅱ					①(前)5.7.(後)4.1.(通年)4.0 ②(前)0.(後)0.(通年)0	

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任等の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任等の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
Ⓔ・み	准教授	満丸洋一	平成21年4月	学校経営の実践と課題 現代の教育課題と学校の社会的役割 学校組織マネジメントと評価 教職員の職能開発とプログラム開発 学校危機管理の理論と事例演習 学校法規の理論と実務演習 基礎能力発展実習 メンターシップ実習 インターンシップ実習Ⅰ 教職総合研究Ⅰ 教職総合研究Ⅱ						就任が平成21年度からなので、平成20年度は担当なし ①(前)5.7, (後)4.1, (通年)4.0 ②(前)0, (後)0, (通年)0
Ⓔ・み	准教授	白川 智	平成20年4月	学校改善とカリキュラムマネジメント 教科外活動の構成と展開・評価と課題 教育課程編成実務演習 教科領域内容開発研究 言語教育系授業研究 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ 教職総合研究Ⅰ 教職総合研究Ⅱ						①(前)5.6, (後)3.9, (通年)4.0 ②(前)0, (後)0, (通年)0
兼担	教授	河原国男	平成20年4月	現代の教育課題と学校の社会的役割 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ						
兼担	教授	佐藤正二	平成20年4月	生徒指導の実践と課題 心の健康支援プログラムの開発 対人関係支援プログラムの理論とスキル開発 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ						
兼担	教授	安東末廣	平成20年4月	特別支援教育の理論と実際 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ						
兼担	教授	佐藤容子	平成20年4月	教師のストレスマネジメント						

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任 等別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任 等別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
兼任	教授	橋迫和幸	平成20年4月	教科外活動の構成と展開・評価と課題 道徳教育学習開発研究 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ						
兼任	教授	菅 邦男	平成20年4月	言語教育系学習開発研究 言語教育系授業研究 言語教育系内容開発研究 言語教育系内容開発基礎研究ⅠA (国語学) 言語教育系内容開発基礎研究ⅡA (国文学) 言語教育系内容開発基礎研究ⅢA (国文学) 基礎能力発展実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ						
兼任	教授	前田角藏	平成20年4月	言語教育系内容開発基礎研究ⅡA (国文学)			後任未定			定年退職に伴う変更(22)
兼任	教授	山田利博	平成20年4月	言語教育系内容開発基礎研究ⅢA (国文学)						
兼任	教授	児玉 修	平成20年4月	社会認識教育系学習開発研究 社会認識教育系授業研究 社会認識教育系内容開発研究 社会認識教育系内容開発基礎研究ⅠA (人文地理学) 社会認識教育系内容開発基礎研究ⅠB (自然・地理学) 社会認識教育系内容開発基礎研究ⅡB (地域経済学) 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ						
兼任	教授	戸島信一	平成20年4月	社会認識教育系授業開発研究 社会認識教育系内容開発基礎研究ⅢA (社会学)						
兼任	教授	中村周作	平成20年4月	社会認識教育系内容開発研究 社会認識教育系内容開発基礎研究ⅠA (人文地理学)						
兼任	教授	入谷貴夫	平成20年4月	社会認識教育系内容開発基礎研究ⅡA (経済学)						

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任等の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任等の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	添田佳伸	平成20年4月	理数教育系学習開発研究 理数教育系授業研究 理数教育系授業開発研究 理数教育系内容開発基礎研究ⅡA(幾何学) 理数教育系内容開発基礎研究ⅢA(解析学・応用数学) 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ						
兼任	教授	藤井憲三	平成20年4月	理数教育系内容開発研究 理数教育系内容開発基礎研究ⅡA(幾何学)						
兼任	教授	谷本洋	平成20年4月	理数教育系授業開発研究 理数教育系内容開発基礎研究ⅠA(代数学)						
兼任	教授	恵下 斂	平成20年4月	理数教育系内容開発基礎研究ⅠB(物理学)						
兼任	教授	作田俊美	平成20年4月	理数教育系授業開発研究 理数教育系内容開発基礎研究ⅠB(物理学)						
兼任	教授	岩本俊孝	平成20年4月	理数教育系内容開発研究 理数教育系内容開発基礎研究ⅢB(生物学・地学)						
兼任	教授	村岡嗣文	平成20年4月	理数教育系内容開発基礎研究ⅡB(化学)						
兼任	教授	境 幸夫	平成20年4月	理数教育系内容開発基礎研究ⅡB(化学)						
兼任	教授	野中善政	平成20年4月	理数教育系内容開発基礎研究ⅢB(生物学・地学)						
兼任	教授	竹井成美	平成20年4月	芸術教育系学習開発研究 芸術教育系授業研究 芸術教育系内容開発研究 芸術教育系内容開発基礎研究ⅠA(声学) 芸術教育系内容開発基礎研究ⅢA(音楽理論) 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ						

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任 等の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任 等の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目 名	
兼任	教授	地村俊政	平成20年4月	芸術教育系内容 開発基礎研究 I A (声学)			後任未定			定年退職に伴う変更(22)
兼任	教授	宮崎まゆみ	平成20年4月	芸術教育系内容開発研 究 芸術教育系内容開発基 礎研究 III A (音楽理論)						
兼任	教授	葛西寛俊	平成20年4月	芸術教育系授業開発研 究 芸術教育系内容開発基 礎研究 II A (器楽・合 奏)						
兼任	教授	浜田民生	平成20年4月	芸術教育系授業開発研 究 芸術教育系内容開発基 礎研究 II B (美術・立体表現)	兼任	講師	大野匠	平成22年4月	芸術教育系授業開発研 究 芸術教育系内容開発基 礎研究 II B (美術・立体表現)	定年退職に伴い、後任を追 加(22)
兼任	教授	品田龍吉	平成20年4月	スポーツ・生活科学教 育系学習開発研究 スポーツ・生活科学教 育系授業研究 スポーツ・生活科学教 育系内容開発基礎研究 I A (身体能力形成) スポーツ・生活科学教 育系内容開発基礎研究 II A (競争スポーツ) 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習 II						
兼任	教授	根上 優	平成20年4月	スポーツ・生活科学教 育系内容開発研究 スポーツ・生活科学教 育系内容開発基礎研究 II A (競争スポーツ)						
兼任	教授	福原美江	平成20年4月	スポーツ・生活科学教 育系学習開発研究 スポーツ・生活科学教 育系授業開発研究 スポーツ・生活科学教 育系内容開発基礎研究 I B (食物・保育) スポーツ・生活科学教 育系内容開発基礎研究 II B (被服) スポーツ・生活科学教 育系内容開発基礎研究 III B (住居) 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習 II						
兼任	教授	岡村好美	平成20年4月	スポーツ・生活科学教 育系内容開発研究 スポーツ・生活科学教 育系内容開発基礎研究 II B (被服)						
兼任	教授	米村敦子	平成20年4月	スポーツ・生活科学教 育系内容開発基礎研究 III B (住居)						

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任 等 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任 等 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	瀬戸知也	平成20年4月	教科外活動の構成と展開・評価と課題 学校教育環境研究 特別活動学習開発研究 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ			後任未定			辞職に伴う変更(22)
兼任	准教授	高橋利行	平成20年4月	現代の教育課題と学校の社会的役割 学社融合の理論と実践 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ						
兼任	准教授	立元 真	平成20年4月	家庭教育支援・連携プログラムの理論とスキル開発 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習						
兼任	准教授	戸ヶ崎泰子	平成20年4月	発達障害児への教育的支援とコンサルテーション 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ						
兼任	准教授	助川晃洋	平成20年4月	学校改善とカリキュラムマネジメント 教育課程編成の理論と方法 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ						
兼任	准教授	早野慎吾	平成20年4月	言語教育系内容開発基礎研究ⅠA(国語学)						
兼任	准教授	伊佐敷隆弘	平成20年4月	社会認識教育系内容開発基礎研究ⅢB(倫理学)	兼任	教授	伊佐敷隆弘	平成22年4月	社会認識教育系内容開発基礎研究ⅢB(倫理学)	平成22年度から職位変更(22)
兼任	准教授	根岸裕孝	平成20年4月	社会認識教育系授業開発研究 社会認識教育系内容開発基礎研究ⅡB(地域経済学)						
兼任	准教授	藤井良宜	平成20年4月	理数教育系内容開発基礎研究ⅢA(解析学・応用数学)	兼任	教授	藤井良宜	平成22年4月	理数教育系内容開発基礎研究ⅢA(解析学・応用数学)	平成21年度から職位変更(22)
兼任	准教授	北 直泰	平成20年4月	理数教育系内容開発基礎研究ⅢA(解析学・応用数学)						

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任等の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任等の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	山口悦司	平成20年4月	理数教育系学習開発研究 理数教育系授業研究 理数教育系内容開発研究 理数教育系内容開発基礎研究ⅡB(化学) 理数教育系内容開発基礎研究ⅢB(生物学・地学) 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ	兼任	准教授	山本智一	平成22年4月	理数教育系学習開発研究 理数教育系授業研究 理数教育系内容開発研究 理数教育系内容開発基礎研究ⅡB(化学) 理数教育系内容開発基礎研究ⅢB(生物学・地学) 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ	辞職に伴い、後任を追加(22)
兼任	准教授	八ツ橋寛子	平成20年4月	理数教育系内容開発基礎研究ⅢB(生物学・地学)						
兼任	准教授	秋山博臣	平成20年4月	理数教育系内容開発基礎研究ⅠB(物理学)						
兼任	准教授	中林健一	平成20年4月	理数教育系内容開発基礎研究ⅡB(化学)						
兼任	准教授	山北 聡	平成20年4月	理数教育系内容開発基礎研究ⅢB(生物学・地学)						
兼任	准教授	藤本いく代	平成20年4月	芸術教育系内容開発基礎研究ⅠA(声学)						
兼任	准教授	阪本幹子	平成20年4月	芸術教育系内容開発基礎研究ⅡA(器楽・合奏)						
兼任	准教授	幸 秀樹	平成20年4月	芸術教育系学習開発研究 芸術教育系授業研究 芸術教育系授業開発研究 芸術教育系内容開発基礎研究ⅡB(美術・立体表現) 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ						
兼任	准教授	石川千佳子	平成20年4月	芸術教育系内容開発基礎研究ⅠB(美術・平面表現) 芸術教育系内容開発基礎研究ⅢB(造形鑑賞)	兼任	教授	石川千佳子	平成21年4月	芸術教育系内容開発研究 芸術教育系内容開発基礎研究ⅠB(美術・平面表現) 芸術教育系内容開発基礎研究ⅢB(造形鑑賞)	平成21年度から職位変更(22)
兼任	准教授	秦泉寺尚	平成20年4月	スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅡA(競争スポーツ)						

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任等の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任等の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	高橋るみ子	平成20年4月	スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅠA(身体能力形成)						
兼任	准教授	玉江和義	平成20年4月	スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅢA(保健)						
兼任	准教授	広瀬才三	平成20年4月	スポーツ・生活科学教育系授業研究 スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅠC(技術) スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅡC(栽培) 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ	兼任	准教授	広瀬才三	平成20年4月	スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅠC(技術) スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅡC(栽培) 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ	「スポーツ・生活科学教育系授業研究」は、広瀬准教授から永富准教授に変更(20)
兼任	准教授	佐野順一	平成20年4月	スポーツ・生活科学教育系授業開発研究 スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅡC(栽培)	兼任	准教授	佐野順一	平成22年4月	スポーツ・生活科学教育系授業開発研究 スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅠC(技術) スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅡC(栽培)	「スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅠC(技術)」は、永富准教授から佐野順一准教授に変更(22)
兼任	准教授	永富一之	平成20年4月	スポーツ・生活科学教育系内容開発研究 スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅠC(技術)	兼任	准教授	後任未定 永富一之	平成20年4月	スポーツ・生活科学教育系授業研究 スポーツ・生活科学教育系内容開発研究 スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅠC(技術)	「スポーツ・生活科学教育系授業研究」は、広瀬准教授から永富准教授に変更(20) 辞職に伴う変更(22)
兼任	准教授	篠原久枝	平成20年4月	スポーツ・生活科学教育系内容開発基礎研究ⅠB(食物・保育)						
兼任	准教授	アダチ徹子	平成20年4月	言語教育系学習開発研究 言語教育系授業研究 言語教育系授業開発研究 言語教育系内容開発基礎研究ⅠB(米文学) 基礎能力発展実習 学校教育実践研究実習 教育実践開発研究実習 インターンシップ実習Ⅱ						
兼任	准教授	井崎 浩	平成20年4月	言語教育系内容開発基礎研究ⅠB(米文学)						
兼任	准教授	新名桂子	平成20年4月	言語教育系内容開発基礎研究ⅡB(英文学)						
兼任	准教授	平瀬 清	平成20年4月	言語教育系授業開発研究 言語教育系内容開発研究						
兼任	講師	石川信一	平成20年4月	心の健康支援プログラムの開発						

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任等の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任等の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	尾形明子	平成20年4月	教師のストレスマネジメント						
兼任	講師	木村素子	平成20年4月	特別支援教育の理論と実際						

- (注) ・ 認可時における完成年度までに授業を担当するすべての教員(助手を除く。)について記入してください。(認可申請書の様式第3号(その1の1)に準じて作成してください。)
- ・ 「変更状況」には、変更があった教員についてすべて赤字で記入し、「備考」にその理由、報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 就任予定年月を過ぎてもなお未就任の者については、「変更状況」の「就任年月」を赤字で記入し、「備考」にその理由、報告年度を()書き、当該教員の担当予定科目についての措置等を記入してください。
 - ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 退職者は「備考」に退職年月、理由を記入してください。
 - ・ 2年目以降に更なる変更があった場合には、異動者については、前年度の赤字を黒字に戻した上で当該年度の変更を赤字で追加記入してください。「備考」についても同様の記入方法としてください。
 - ・ 「専任・兼任・兼任等の別」については、下記の表の分類の順に、それぞれの記号を記入してください。

分類	記号
専任教員	①
専任ではあるが、他の学部・大学院の専任教員	①・他
実務家・専任	②・①
実務家・みなし専任(年間6単位以上の授業を担当し、かつ、専門職大学院のカリキュラム編成等の運営に責任を有する者)	②・み
兼任(学内の他学部等の教員)	兼任
兼任(他の大学等の教員)	兼任

- ・ 「専任・兼任・兼任の別」については、専任・兼任・兼任の別を専任・兼任・兼任の順に記入してください。
- ・ 「職名」には、教授・准教授・講師・助教・助手の別を記載するとともに、専任及び兼任教員については、それぞれの区分の中で、教授・准教授・講師・助教・助手の順に記載してください。
- ・ 年齢は、就任年度に関わりなく、「認可時の計画」には、開設時現在の満年齢を、「変更状況」には、当該年5月1日現在の満年齢を記入してください。
- ・ 「備考」には、①教職大学院の毎週担当授業時数、②学部、教職大学院以外の大学院の毎週担当時数の「計」をそれぞれ記入してください。(兼任・兼任教員は記入する必要がありません。)
 - また、「毎週担当授業時数」の記載に当たっては、
 - (ア) (前)は前期、(後)は後期、(集)は集中講義又は集中面接授業を記入してください。
 - (イ) 集中講義については、総時間数を記入してください。
 - (ウ) 実験・実習やオムニバス方式による授業などで、学期の一部の期間を担当する場合、担当時間数を通年の時は30週、半期の時は15週で除した時間数を記入してください。(例:後期開講科目の実習がある教員が10時間担当する場合 10(時間)÷15(週)≒0.7)
- ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は「後任未定」及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。また、「専任教員採用等設置計画変更書(AC)」を提出し、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出し、教員判定の結果が出ていない場合は「〇年〇月変更書提出済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。前判定があり審査が不要となる教員についてはその前判定とその授業科目名称をそれぞれ「備考」に()書きで記入してください。(記入例参照)
 - なお、「専任教員採用等設置計画変更書(AC)」作成要領(c)に該当するものである場合は、「備考」にその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 科目別教員数一覧

区分	職名	科目分類							合計	備考	
		共通科目					分野別 科目	実習科目			
		①領域	②領域	③領域	④領域	⑤領域					小計
専	教授	()	(7) 6	(1) 1	(1) 1	()	(9) 8	(9) 8	(9) 8	(27) 24	担当教員異動のため (22)
	准教授	(1) 1	()	()	()	()	(1) 1	(5) 6	(5) 6	(11) 13	
	講師	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
	助教	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
専・他	教授	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
	准教授	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
	講師	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
	助教	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
実・専	教授	()	()	()	()	()	()	()	()	()	担当教員異動のため (22)
	准教授	(1) 1	(1) 1	() 1	(1) 1	()	(3) 4	(2) 3	(2) 3	(7) 10	
	講師	()	()	(1) 0	()	()	(1) 0	(1) 0	(1) 0	(3) 0	
	助教	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
実・み	教授	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
	准教授	(1) 1	(1) 1	()	(2) 2	(2) 2	(6) 6	(3) 3	(3) 3	(12) 12	
	講師	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
	助教	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
兼任	教授	()	(1) 1	(1) 1	()	(1) 1	(3) 3	(30) 30	(10) 10	(43) 43	担当教員異動のため (22)
	准教授	(1) 1	(1) 0	()	()	(1) 1	(3) 2	(30) 25	(9) 8	(42) 35	
	講師	()	()	()	()	()	()	(3) 4	()	(3) 4	
	助教	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
兼任	教授	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
	准教授	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
	講師	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
	助教	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
合計	教授	()	(8) 7	(2) 2	(1) 1	(1) 1	(12) 11	(39) 38	(19) 18	(70) 67	担当教員異動のため (22)
	准教授	(4) 4	(3) 2	() 1	(3) 3	(3) 3	(13) 13	(40) 37	(19) 20	(72) 70	
	講師	()	()	(1) 0	()	()	(1) 0	(4) 4	(1) 0	(6) 4	
	助教	()	()	()	()	()	()	()	()	()	

(注) ・ 「区分」「職名」は、前ページ(1)の注により整理してください。
「科目分類」は、設置認可申請に係る補正申請書提出時の「『教育課程等の概要』における計画」を記入し、上段()内の専任教員等の配置」の分類と一致させてください。また、各欄の教員数については、下段に現在の状況を記入し、変更があった場合には、当該部分にアンダーラインを引いて、「備考」に変更理由を付記してください。

(3) 専任教員交代の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任（就任辞退等含む）等の理由
1	教授	谷本美彦	定年退職
2	実務家教員	宮元芳幸	西都市立銀鏡中学校教頭へ転出
3	教授	佐々木達行	千葉大学へ転出

(注) ・ 認可時の計画からの専任教員交代の理由について、できるだけ具体的に記入してください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (1) 谷本美彦教授定年退職に対する手当
後任に吉村功太郎准教授（東北学院大学准教授）を4月1日付けで採用することを決定したが、所属大学の事情により、10月1日付けでの採用となっている。10月までの間、谷本美彦氏を客員教授として採用し、対応する。
- (2) 宮元芳幸実務家教員異動に対する手当
後任に川越広幸氏が、宮崎県教育委員会から人事交流協定に基づき、宮元芳幸実務家教員と同様の職務可能な人材として推薦され、研究科委員会で准教授として資格を認定・採用し、対応している。
- (3) 佐々木達行教授転出に対する手当
10月1日付け採用をめどに後任人事に向けて、公募中である。

学生へは、キャンパスガイドや掲示板に掲載し、周知している。

(注) ・ 専任教員交代に係る学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
<p>認 可 時</p> <p>(19年12月3日)</p>	<p>・設置の趣旨・目的等が活かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、学術の理論及び応用を教授研究するという大学院の目的、さらに理論と実践を融合して専ら小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び幼稚園の高度の専門的な能力及び優れた資質を有する教員の養成のための教育を実施するという教職大学院の目的に照らし、開設時から充実した教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。</p>	<p>・宮崎大学大学院教育学研究科規程第3条に教職大学院の専攻の目的を記述し、目的に照らし、充実した教育研究活動を行うこと、その水準を一層向上させるよう推進している。(宮崎大学大学院教育学研究科規程) ⑳</p> <p>・教職大学院の目的に照らして教育の質的向上を図るため、奈良教育大学の共同申請大学(研究科)とし「専門職大学院等における高度専門職業人養成教育プログラム」(取組名:実習到達度を明確にした実践的指導と評価法)に申請し採択され、実習を核とした教職大学院の教育の質的向上を図るフォーラムやシンポジウムを開催した。(21)</p> <p>・「教育フォーラムみやざき2009」を、教育文化学部とともに主催し、短縮修了予定の現職教員学生4名による発表(テーマ:教職大学院における経験と学び―教師の専門性をいかに向上させたか―)を通して、宮崎県教育委員会をはじめ地域の教育関係者に効果した。(「教育フォーラムみやざき2009」)(21)</p> <p>・教職大学院の目的に照らして教育の質的向上を図る目的で採択された奈良教育大学の共同研究プログラム「専門職大学院等における高度専門職業人養成教育プログラム」(取組名:実習到達度を明確にした実践的指導と評価法)を通して実習を核とした取り組みを行い、「学校における実習」について、概要と実施状況を報告書としてまとめた(別紙資料1)。(22)</p> <p>・「教育フォーラムみやざき2010」において、教職実践開発専攻1年生による発表(テーマ:教員養成・地域連携プログラムによる教師の専門性向上)を行い、教育研究活動の充実に努めた(「教育フォーラムみやざき2010」)(別紙資料2)。(22)</p>	

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
	<p>・「3年プログラム」において、学生が各年次にわたって適切に授業科目を履修するため、2年間に登録できる単位数について、単位の実質化の観点から再検討し改善すること。</p>	<p>・宮崎大学大学院教育学研究科規程を一部改正し、第12条第3項に「長期在学を認められた学生が、1年間にわたって履修できる単位は、学部及び大学院開講科目のうち40単位を上限とする。」を加えて、再検討、改善をかけた。(宮崎大学大学院教育学研究科規程) ⑳</p> <p>・平成21年度入学生のうち、長期在学を希望している学生に対して、1年間に履修できる単位、学部及教職大学院開講科目のうち40単位を上限とする」規そって履修指導を行った。(平成21年度受講届—水田可奈子) (21)</p>	
	<p>・実習を免除する際、免除の判定方法及び判定する組織・体制を明確にすること。なお、評価にあたっては、所属長や任命権者が評価する資料を活用するなど、客観性が担保されるよう配慮すること。</p>	<p>・宮崎大学大学院教育学研究科教職実践開発専攻の「学校における実習」の代替措置に関する内規を制定し、組織、体制を明確にした。(宮崎大学大学院教育学研究科教職実践開発専攻の「学校における実習」の代替措置に関する内規) ㉑</p> <p>・平成21年度入学生のうち、「学校における実習」のうち、「基礎能力発展実習」(3単位)及び「学校教育実践研究実習」(3単位)の代替措置を希望する5名の現職教員学生の申請を受け付け、「学校における実習」の代替措置に関する内規に照らして、厳正に審査した結果、5名の代替措置を認めた。(21)</p> <p>・現職教員等の「学校における実習」(上限6単位)の代替措置の評価基準を「基礎能力発展実習」と「学校教育実践研究実習」の趣旨に従い、明確にした。(22)</p> <p>・平成22年度入学生のうち、「学校における実習」のうち、「基礎能力発展実習」(3単位)及び「学校教育実践研究実習」(3単位)の代替措置を希望する8名の現職教員学生の申請を受け付け、「学校における実習」の代替措置に関する内規に照らして、厳正に審査した結果、8名の代替措置を認めた。(22)</p>	

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (21年1月28日)	<p>・教育委員会に対し、教職大学院の設置趣旨について一層の理解を求め、積極的な連携協力を得るための共通認識の確立に努めるとともに、デマンドサイドのニーズを踏まえた教職大学院となるよう、カリキュラムや教育方法など教職大学院の運営全般について教育委員会等の要望・運営を反映する仕組みを構築し、適切に機能するようにすること。特に、現職教員の派遣については、教職大学院に設置されている4コースの中で入学者のいないコースがあることから、教育委員会になお一層の理解を求め、コース間のバランスのとれた定員充足に努めること。</p>	<p>・設置計画履行状況等実地調査の結果（平成21年1月28日）を受けて、平成21年3月26日に、宮崎大学（出席者：碓哲夫教育担当副学長、村岡 文入試担当副学長、谷本美彦教育学研究科長、作田俊美教育文化学部長）と宮崎県教育委員会（出席者：満丸洋一教育次長、黒木正彦学校政策課長、二見俊一学校支援艦、今村卓也主幹ほか2名）の間で、留意事項に対する話し合いを行った。話し合いでは、 （1）留意事項の確認、 （2）協力体制組織等の確認と連携強化の確認、（3）宮崎県教育委員会派遣教員の選抜、人数についての話し合い等について行われた。4月以降も、連絡を密に取って問題解決に努めることになった。 (21)</p> <p>・教育委員会との連携協力により、22年度が現職教員7名（学校・学級経営コース2名、教科領域実践開発コース5名）が派遣されて、21年度（1コース5名）に比べ、2名増と2コースへと拡げられた。(22)</p> <p>・平成21年12月11日に開催された「平成21年度 宮崎大学教育文化学部・宮崎県教育庁連携協議会」において、「宮崎大学教職大学院・宮崎県教育庁連携協議会」の設置と規程が認められるとともに、連携協力への話し合いをした。(別紙資料3) (22)</p> <p>・設置計画履行状況等実地調査の結果（平成22年2月5日）を受けて、平成22年3月18日に、「宮崎大学教職大学院・宮崎県教育庁連携協議会」を開催した。話し合いでは、 （1）平成21年度教職大学院設置履行状況調査の留意事項への対応（2）現職教員等の入学者確保（3）修了生への優遇措置（4）教職大学院の各コース間のバランスのとれた定員充足についての話し合い等について行われた。4月以降も、連絡を密に取って問題解決に努めることになった (会議報告) (別紙資料4)。 (22)</p>	

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
	<p>・教職大学院における実習の趣旨や意義を実習校に周知した上で、実習の成果が十分に上がるよう実習校との協力体制を整えること。</p>	<p>・教職大学院の実習の成果が上がるように、各実習の実施基本計画の作成、教育実習全体の運営体制に関わる規程の整備、各実習の評価に関する内規の整備等を進めて、附属学校や連携協力校等との連携体制を整えている。（各実習の実施基本計画、教育実習全体の運営体制、各実習の評価に関する内規）(21)</p> <p>・教育実習に関する規程を整備した（別紙資料5）。(22)</p>	
<p>設置計画履行状況 調 査 時 (22年2月5日)</p>	<p>○教育委員会等との連携のための組織の実質的な運用に努め、教職大学院の設置趣旨について一層の理解を図り、積極的な連携協力のための共通認識を確立するとともに、今後、カリキュラムや教育方法などの運営全般に関して教育委員会等の要望・意見を踏まえた改善がなされるように努めること。</p>	<p>・平成21年12月11日に開催された「平成21年度宮崎大学教育文化学部・宮崎県教育庁連携協議会」において、「宮崎大学教職大学院・宮崎県教育庁連携協議会」の設置と規程が認められるとともに、連携協力への話し合いをした（別紙資料3）。(22)</p> <p>・設置計画履行状況等実地調査の結果（平成22年2月5日）を受けて、平成22年3月18日に、「宮崎大学教職大学院・宮崎県教育庁連携協議会」を開催した。話し合いでは、 （1）平成21年度教職大学院設置履行状況調査の留意事項への対応（2）現職教員等の入学者確保（3）修了生への優遇措置（4）教職大学院の各コース間のバランスのとれた定員充足についての話し合い等について行われた。今後も話し合いを継続して改善に資することとした（別紙資料4）。(22)</p>	

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
	<p>○実習の到達目標に相関性のある免除基準を確立し、教職経験等との相関性や免除の妥当性を十分検討した上で実習免除を実施すること。また、これまでの免除の実績とそれが教育効果に与えている影響を分析し、必要に応じより厳格な基準に見直すなど、カリキュラム全体で実践性が十分に担保されているか検証を行うこと。</p> <p>教育実習の実施に当たっては、教職大学院における実習の趣旨や意義を実習校に周知するとともに、メンター研修の充実や学部と教職大学院の実施時期を調整するなど、実習の成果が十分に上がるよう努めること。</p>	<p>・「宮崎大学大学院教育学研究科教職実践開発専攻の「学校における実習」の代替措置に関する内規」に従い、現職教員等の「学校における実習」（上限6単位）の代替措置の評価基準を「基礎能力発展実習」と「学校教育実践研究実習」の趣旨に従い、明確にし、実習の到達目標に相関性のある免除基準とした。これまでの免除の実績は別紙の通りである（別紙資料6）。（22）</p> <p>・21年度のメンターシップ実習については、附属学校実習運営委員会の大学教員が、実習終了後に現職教員大学院生から改善すべき点について要望や意見を直接聞いた（資料「091015メンターシップ実習に関する意見（附属小学校）」「091015メンターシップ実習に関する意見（附属中学校）」）（別紙資料7）。</p> <p>また、附属学校でも実習生へのアンケート等により改善点をまとめた（資料「実習運営委員会資料（附中反省会）」）（別紙資料8）。それらを委員会で検討し、22年度の実習に向けて改善点を整理した（資料「第1回運営委員会議事要約」）（別紙資料9）。</p> <p>現在、具体的に改善を進めるために、大学と附属学校間で協議している（資料「実習打ち合わせ（H22.4）」）（別紙資料10）。</p> <p>また、「メンター実習」におけるメンターとしての実習をより充実させるため、宮崎県教育研修センターにおける初任者研修（宿泊研修8月17日～19日、前日事前指導）と「若手教師の「授業力」アップ研修講座の一部の参加（10月29日）し、指導主事等の指導に協力するとともに、指導の在り方を学び、メンターとしての資質向上を図ることとした（別紙資料11）。（22）</p>	

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
	<p>○教職大学院の設置の趣旨が活かされるよう、入学者の質に留意しつつ、入学者の適切な確保に努めること。また、現時点のコース設定の在り方等について、デマンドサイドの視点も含めて現状分析や今後の対応等について検討を行うとともに、コースごとの適切な定員充足に努めること。</p>	<p>入学者の適切な確保に努めるため、進学説明会（学内、学外）及び進学相談会を開催した（別紙資料12）。また、保護者への周知を図るため、保護者懇談会や教育文化学部新入生保護者会での教職大学院の紹介を取り入れた（別紙資料13）。さらに、学部学生や保護者を対象としたパンフレットを作成し、配布した（別紙資料14）。</p> <p>現職教員等への教職大学院の趣旨を周知するため、教職経験5・10年経過研修、県立学校臨時的任用講師基本研修においても説明会を開くこととした（別紙資料15）。</p> <p>平成21年3月26日の県教育庁との話し合いを受けて、22年度は現職教員7名（21年比2名増）とコースバランス（学校・学級経営2名、教科領域教育実践開発専攻5名）が派遣された。また、ストレートマスター2名が学校・学級経営コースの入学し、コースのバランスが昨年度より向上した。</p> <p>設置計画履行状況調査の結果（平成22年2月5日）を受け、「宮崎大学教職大学院・宮崎県教育庁連携協議会規約」（平成21年11月11日）に基づき、平成22年3月18日に連携協議会を開催し、話し合いを行った。話し合いでは、（1）平成21年度教職大学院設置履行状況調査の留意事項への対応（2）現職教員等の入学者確保（3）修了生への優遇措置（4）教職大学院の各コース間のバランスのとれた定員充足、について意見交換がなされ、今後も協力・連携していくことが確認された。特に、メンター実習の県研修センターでの実施、現職教員等への教職大学院の趣旨の周知等を進めることとした（別紙資料4）。（22）</p> <p>・受験者の増加及び質の保証を図り、定員の充足を図るために、学部から教職大学院への入学を見通した6年間一貫の教員養成というミッションに基づいて、筆記試験の免除に関する入試改正を検討している。（22）</p>	

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
	○コースにより差が生じないように、施設・設備を含め、学生の学習環境の整備に努めること。	平成21年度に教職大学院講義室を整備し、講義・演習及び学生の交流や会議等で活用している（別紙資料16）。一方、宮崎大学施設マネジメント委員会からは、教育文化学部（教育学研究科を含む）に対して、1500㎡の拠出が求められており、現状を維持することも難しい状況である（別紙資料17）。そのような中で、学長への依頼や宮崎大学施設マネジメント委員会への要望書などを通して改善への努力をしている（別紙資料18）。(22)	

- (注) ・ 「認可時」には、当該大学等の設置認可時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料を添付してください。
 - ・ 入学定員超過に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

7 情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成22年 8月 1日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(http://www.miyazaki-u.ac.jp/mod/uom/modules/pico01/index.php?content_id=58)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。